

## 2010年度予算編成について

2010年度は、高等学院中学部が新たに開校するほか、先進理工学研究科の中に、東京女子医科大学との共同大学院となる「共同先端生命医科学専攻」、東京農工大学との共同大学院となる「共同先進健康科学専攻」、東京都市大学との共同大学院となる「共同原子力専攻」を設置するなど、様々な教育研究ニーズに基づく新たな取り組みを行い、施設面では戸山キャンパス再整備工事や各校舎耐震強化改修工事等を行って、教育研究環境の整備・充実を一層推進する年度となります。

また、これらの事業を含み、2008年度から開始している本学の将来プランとなる「Waseda Next 125」についても、着実な実行により改革を進捗させなければなりません。

しかしながら、2008年秋から本格化した金融経済危機に端を発する景気後退は、本学にもその影響を及ぼしており、今後に向けて、その規模、範囲、期間等を予測することは極めて困難です。

2009年度予算編成段階においては経済情勢の変化に追いつくことができず、現在各箇所に「予算の使い残し」の協力をお願いしているように、予算面では十分な対応ができていない状況にあります。

従って、2010年度の予算編成にあたっては、「Waseda Next 125」を基礎に踏まえながらも、大学財政の収支見通しを勘案したうえで両者のバランスを計ることを考慮し、帰属収支差額を一定額以上確保するため、総人件費の抑制や、経常予算のマイナスシーリングを実施するとともに、各事業の優先度や金額の妥当性等を厳格に検証して、予算執行の効率化に繋げることを目標に予算編成を実施していくこととします。

### ・大学財政の収支見通し

今後の大学財政の収支見通しについては、収入面では、授業料0.7%改定に伴う増収があるものの、入学金の減収や在学学生数の減少等に伴い、2010年度の学生生徒等納付金は、2009年度予算額より減少することが見込まれます。また、2011年度以降についても大幅な改定を行わない限り、学費収入の増収を多く期待できない状況となっています。これに加えて、国からの経常費補助金の減少や、現下の経済情勢に伴う資産運用収入および受託研究等の事業収入の低下傾向等を考慮すると、2010～2013年度の帰属収入総額は、約910～920億円の収入規模に留まることが予想されます。一方、支出面では、若手教員の増員等による人件費の増加などが予想されて、2010～2013年度の支出見通しとしては、人件費・教育研究経費が多額となり、消費支出合計では約920～930億円の支出規模で推移することが予想されます。これらの

結果として、2010～2013年度の帰属収支差額（帰属収入 - 消費支出）がすべてマイナスの数値となり、各年度とも帰属収入で経常的支出を賄えない過去に経験がない厳しい財政状況が続く見通しです。これに加えて、施設設備等の整備・充実のための基本金組入額が加算されますので、消費収支差額の状況は単年度で約70～150億円の消費支出超過額となることを見込まれ、2013年度末には約1,276億円の累積消費支出超過額となる見通しです。この時点での減価償却累計額は約1,268億円と見込まれ、このままの状況で推移すると、支払資金が枯渇するほどの厳しい財政状態に陥ることが予想されます。

また、2010年度の単年度を見ると、収入面では、学生生徒等納付金のほか、補助金・事業収入・雑収入等の収入確保に努めることで、帰属収入総額は、約921億円が見込まれます。支出面では、諸経費の伸びを抑制しつつ、かつ「Waseda Next 125」をはじめとする新規事業等に対して新たな財源を投入しない前提に立っても、人件費・教育研究経費等の消費支出合計では約923億円の支出が見込まれ、結果として、2010年度の帰属収支差額がおよそ1億円となり、帰属収入だけでは経常的支出を賄えない厳しい財政状況となる見通しです。また、これに加えて基本金組入額が約145億円見込まれるので、最終的な現状の財政シミュレーションでは、消費収支差額は約146億円の支出超過額となり、翌年度繰越消費支出超過額は約984億円、次年度繰越支払資金残高は過去最低の約132億円に減少する見通しであり、更に一層財政状態を改善しなければならない状況です。

## ・2010年度予算編成方針

2010年度予算は、

- ・現下の経済情勢に基づく大学財政の収支見通しを踏まえた対応
- ・将来像の実現に向けた「Waseda Next 125」事業や教育研究環境向上への取り組みに対する、一定の対応を図るための財政支出

の両面を可能な限り実現することを目指し、既存事業および既存予算における効率化の推進を課題とし、緊急性や優先度等を勘案しつつ、事業の選択に努めて予算編成を行うこととします。このため、総人件費の抑制を図るほか、経常予算の一律4%マイナスシーリングを実施して、一定額以上の帰属収支差額を確保することを目標とします。

具体的には、2010年度予算は健全財政を確保するために、次の基本方針を骨子として予算編成を行うこととします。

1. 「Waseda Next 125」の事業計画

「Waseda Next 125」事業については、前年度予算額と同額の範囲内で行うこととし、2010年度からの新規事業計画や、2009年度よりも事業が拡大する場合には、外部資金の導入を前提に進めるほか、事業の優先順位付けや絞り込み、実施規模の再検討等を行うことにより、新たな財源投入は行わないものとしします。

2. 管理運営

安全管理を徹底させるため、各校舎耐震強化改修工事等に必要な予算措置を講じる。

3. キャンパス整備

引き続き戸山キャンパス再整備工事費を見込む。

喜久井町整備計画工事費を見込む。

中野学生寮新築工事費を見込む。

本庄高等学院第 期増築工事費（教室棟）を見込む。

4. 大学財政健全化のための具体的施策

経費の一律削減

奨学金や個人研究費等を除き、経常予算の一律4%削減を実施する。

（削減目標 約5億円）

なお、2010年度光熱水費予算については、CO2削減のために節電・節水を励行し、総額を20億円に抑制する。

総人件費の抑制

時間外勤務の削減・人事業務委託費等の見直しなどによる総人件費の調整

（削減目標 2億円以上調整）

施設計画の厳選、先送り

各校舎耐震強化改修工事等の緊急性や安全性、また設備の更新により経費の節減効果がある経済性の観点から考慮すべきものを除き、今後の施設計画についてはより厳選、かつ先送りし、予算額を抑制するものとする。

#### 外部資金の積極的導入

補助金および競争的資金の獲得を徹底し、既存事業であっても外部資金による事業実施の可能性を模索する。

また、競争的資金の積極的獲得による間接経費の増収を図り、財政運営の一助とする。

#### 受益者負担の徹底

受益者負担とすべき事業、新たに徴収できる事業かどうかを検証し、受益者負担を徹底する。

#### 新規事業経費の見直し

全ての新規事業においてはその収支を明らかにし、事業のフィージビリティを検証するものとし、その確保ができない場合には事業を先送りするものとする。

また、一定金額以上の新規事業については、事業評価に繋げるように進捗状況の報告を行うなど、事業全般を改めて点検・評価することにより、事業内容や支出構造の妥当性の検証を行う。

#### 新規事業財源の自力捻出

原則として、各箇所の新規事業については新たな財源を確保するか、既存事業を見直すことにより、財源を自力捻出することを基本とする。

#### 業務委託の一元的管理

関連会社への業務委託について一元的管理を行い、既存の業務体制と併せて包括的な体制を検討するとともに、コストの最適化を促進する。

## 5. 財務

#### 帰属収支差額の確保

帰属収支差額（帰属収入 - 消費支出）を一定額確保する。（2010年度は20億円以上を目標とする）

以 上

## 2010年度予算の概要

深刻な経済不況が大学財政に大きな影響を及ぼし、収入面では学生生徒等納付金をはじめ、手数料・資産運用収入・事業収入等のほとんどの収入予算が減少して、帰属収入合計で前年度予算を約8億円下回る厳しい財政状況にあります。

学生生徒等納付金は、授業料の0.7%改定分を見込むものの、在学学生数の減少が影響し、総額では対前年度比3億9,300万円減の633億4,800万円となる見込みです。

入学検定料は総志願者数を約13万6千人として前年度より1億7,300万円減の45億200万円を見込み、証明手数料等を合わせた手数料総額では45億8,000万円となる見込みです。

寄付金は、高等学院および本庄高等学院の「教育研究環境整備充実募金」を合計で3億2,000万円見込んだほか、指定寄付金を8億円見込みましたが、寄付金総額では対前年度比1億3,900万円減の19億6,100万円となる見込みです。

補助金については、経常費補助金を91億5,000万円、研究設備・施設整備費補助金を19億9,600万円、東京都・埼玉県からの両高等学院への補助金を合計で5億3,700万円見込みました。補助金総額では、対前年度比17億4,700万円増の117億3,300万円を見込みました。事業収入は、前年度予算に比べて12億400万円減の52億800万円を見込みました。

これらの結果、帰属収入総額は前年度予算額を8億100万円下回る905億7,500万円となります。

支出面では、教員増員に伴う人件費の増加や、教育研究経費の増加などを見込み、消費支出合計では前年度予算を2億7,900万円上回る898億9,700万円となります。

これらの収支状況から、帰属収支差額(帰属収入-消費支出)は6億7,700万円となり、本年度の財政目標としていた帰属収支差額20億円の確保は、予算編成上達成できませんでした。

次に、基本金として支出する組入額の合計は、前年度より29億4,500万円増加し115億4,100万円となります。

第1号基本金として支出される校地・校舎・機械器具・備品・図書等の施設・設備関係の支出は、前年度に比べて9億9,800万円増加し130億4,600万円となる見込みです。この中には、各校舎耐震強化改修工事や本庄高等学院校舎新築工事等が盛り込まれています。

第2号基本金には、将来取得する固定資産に充てる金銭その他の資産の額として、施設整備資金へ20億円を組み入れています。なお、過去に積み立てた第2号基本金から施設建設費の支払いに充てるため35億4,000万円を取崩しています。このため、合計では15億4,000万円となっています。

第3号基本金は、奨学基金など基金として継続的に保持し、かつ、運用する金銭その他の資産の額であり、2010年度は3,500万円を支出する予定です。

以上から、消費収支差額は単年度で108億6,400万円の支出超過、累計では956億5,400万円の支出超過となる見込みです。

また資金面では、2010年度中に入金が見込まれる資金の総額は975億6,200万円で、これに前年度からの繰越支払資金(見込)267億400万円を加えると、収入総額は1,242億6,600万円となります。これに対して2010年度の事業活動に必要と見込まれる資金の総額は、1,010億4,900万円となります。これにより、2011年度へ繰り越される支払資金は232億1,600万円となる見込みです。

以上のとおり、厳しい予算編成となりましたが、2010年度の予算執行にあたっては、従来以上の経費節減に努めて帰属収支差額を確保し、財政基盤をより一段と強固なものとするよう努力していきます。

# 消費収支予算書

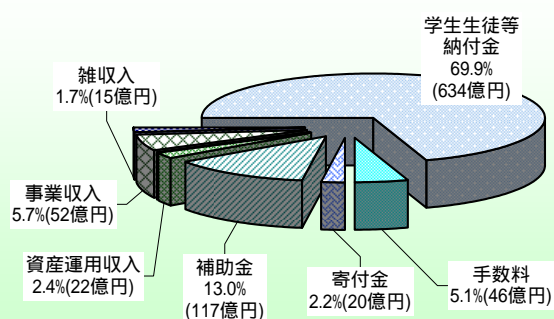
2010(平成22)年 4月 1日から  
2011(平成23)年 3月31日まで

(単位 百万円)

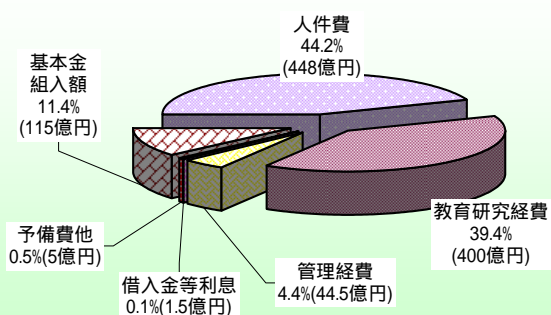
科 目	2010年度 予算額	2009年度 予算額	増減( )
<消費収入の部>			
学生生徒等納付金	63,348	63,742	394
手数料	4,581	4,749	168
寄付金	1,961	2,100	139
補助金	11,733	9,985	1,748
資産運用収入	2,206	2,433	227
事業収入	5,209	6,414	1,205
雑収入	1,537	1,953	416
<b>帰属収入合計</b>	<b>90,575</b>	<b>91,376</b>	<b>801</b>
<b>基本金組入額合計</b>	<b>11,542</b>	<b>8,596</b>	<b>2,946</b>
<b>消費収入の部合計</b>	<b>79,033</b>	<b>82,780</b>	<b>3,747</b>
<消費支出の部>			
人件費	44,810	44,568	242
教育研究経費	39,965	39,775	190
管理経費	4,448	4,556	108
借入金等利息	149	178	29
資産処分差額	166	184	18
徴収不能引当金繰入額	60	57	3
予備費	300	300	0
<b>消費支出の部合計</b>	<b>89,898</b>	<b>89,618</b>	<b>280</b>
<b>当年度消費支出超過額</b>	<b>10,865</b>	<b>6,838</b>	
<b>前年度繰越消費支出超過額(見込)</b>	<b>84,790</b>	<b>76,929</b>	
<b>翌年度繰越消費支出超過額</b>	<b>95,655</b>	<b>83,767</b>	

## 消費収支の構成比率

帰属収入 906億円



消費支出 + 基本金組入額 1,014億円



【資金収支予算書の概要】

資金収支予算書は、当該会計年度における法人全体の教育研究等諸活動に対応するすべての資金の動き、いわゆる資金繰りの状況を示すものです。

したがって、収入の部には、学生生徒等納付金収入、手数料収入、寄付金収入、補助金収入、事業収入等法人に帰属する収入のほか、建設工事の財源の一部としての借入金等収入、当年度末に受け入れる次年度分学費等の前受金収入、特定預金から引き出して支払いに充当する退職給与引当資産からの繰入収入等が計上されています。

一方、支出の部には、退職金を含む教職員の人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、借入金等利息支出等の諸経費のほか、借入金等返済支出、土地・建物等の施設関係支出、機械器具・備品・図書等の設備関係支出等が計上されています。

これらの収入および支出の中には、土地信託事業に伴う収入・支出も含まれています。

なお、学生生徒等納付金収入には前年度末に入金した新入生の入学手続時の納付金が含まれていますが、これは当年度の資金収入ではないので収入の部下段に記載の資金収入調整勘定で控除しています。同様に、支出額には期末に予想される未払分も含まれていますが、当年度の資金支出ではないので資金支出調整勘定で控除しています。

(1) 収入の部(主なもの)

- 学生生徒等納付金収入 633億4,846万円(3億9,399万円減)
- 授業料収入 496億7,571万円(9億2,793万円増)
  - 0.7%の改定率による改定および基礎教育充実費新設に伴う増収が主なものです。
- 入学金収入 32億1,292万円(12億4,018万円減)
  - 入学金減額その他、大学院・学部・高等学院等全体で、13,897名の入学者を見込みました。
- 施設設備資金収入 85億1,517万円(4,201万円減)
- 手数料収入 45億8,059万円(1億6,836万円減)
- 入学検定料収入 45億259万円(1億7,386万円減)
  - 2010年度中に受け入れる2011年度入学志願者の検定料収入です。
- 寄付金収入 19億6,123万円(1億3,908万円減)
  - 特別寄付金収入 19億6,123万円(1億3,908万円減)
  - 高等学院および本庄高等学院の教育環境整備・充実事業募金3億2,000万円、指定寄付金8億円等です。
- 補助金収入 117億3,329万円(17億4,789万円増)
  - 国庫補助金収入 111億7,406万円(17億5,097万円増)
  - 経常費補助金 91億5,000万円、施設整備費補助金19億9,600万円等です。
  - 地方公共団体補助金収入 5億5,463万円(17万円減)
  - 高等学院および本庄高等学院に対する補助金が主なもので、東京都経常費補助金4億円、埼玉県学校運営費補助金1億3,700万円を見込んでいます。
- 資産運用収入 22億600万円(2億2,680万円減)
  - 第3号基本金運用収入 7億327万円(371万円増)
  - 奨学金基金、国際交流基金、研究助成基金等の基金へ組み入れる受取利息等の見込額を計上しています。これらの果実収入は、奨学金、外国大学との国際交流経費、特定課題研究助成費等に充当されるものです。
- 施設設備利用料収入 5億2,619万円(1億197万円減)
  - 土地・家屋等の賃賃料収入および教室・セミナーハウス等の利用料収入です。
- 事業収入 52億879万円(12億491万円減)
  - 補助活動収入 1億4,570万円(459万円減)
  - 東伏見学生寮、東伏見紺碧寮、市嶋記念千駄木寮、本庄ドミトリーの寮費収入です。
- 附属事業収入 10億6,108万円(1億7,345万円減)

エクステンションセンターのオープンカレッジ講座料収入、ファイナンス研究センターのビジネス情報アカデミー講座料収入、保健センターの健康保険診療費収入等の見込額です。

受託事業収入 30億213万円(10億1,426万円減)
 

- 理工学術院総合研究所、先端研究機構、ナノ理工学研究機構、IT研究機構、総合研究機構、国際情報通信研究センター、環境総合研究センター等の受託研究料等の見込額です。

土地信託賃賃料収入 9億7,234万円(前年度と同額)
 

- 土地信託事業の賃賃料および共益費の収入です。

雑収入 15億3,679万円(4億1,601万円減)
 

- 退職金財団等交付金収入 5億7,876万円(4億7,352万円減)
- 私立大学退職金財団等からの2010年度退職者に対する交付金の見込額です。

その他の雑収入 8億9,603万円(4,728万円増)
 

- 早稲田カード・学生カード提携手数料、校友会からの業務受託収入、教材売上代等が主な収入です。

前受金収入 123億160万円(1億1,402万円減)
 

- 主に2010年度末に入金が見込まれる2011年度新入生の学生生徒等納付金です。

その他の収入 95億1,069万円(3億5,807万円減)
 

- 退職給与引当資産からの繰入収入 7億1,774万円(5億2,987万円減)

退職金の支払いに充てるため、引当資産から受け入れるものです。

校友会奨学資金引当資産からの繰入収入 1億9,140万円(4,063万円増)
 

- 校友会奨学金の支払いに充てるため、引当資産から受け入れるものです。

施設整備資金等引当資産からの繰入収入 35億4,000万円(19億5,400万円減)
 

- 現キャンパス整備の支払いに充てるため、引当資産から受け入れるものです。

特定目的引当資産からの繰入収入 6億8,579万円(1億1,152万円増)
 

- 早稲田カード奨学金、文学部奨学金、人間科学部奨学金、教職員給付奨学金等の支払いなどに充てるため、引当資産から受け入れるものです。

前期末未収入金収入 23億7,130万円(8億5,776万円増)
 

- 2009年度末において未収が予想される学生生徒等納付金および補助金等の2010年度入金見込額です。

長期貸付金回収収入 1億7,712万円(9,154万円減)
 

- 主に大学関連会社への貸付金や教職員厚生会貸付金等の回収予定額です。

奨学貸付金回収収入 4,278万円(2,618万円減)
 

- 奨学金貸与者からの回収予定額です。

資金収入調整勘定 148億2,511万円(13億1,645万円増)
 

- 期末未収入金 27億2,490万円(13億7,525万円増)
- 学生生徒等納付金収入、補助金収入および退職金財団等交付金収入のうち、2010年度末において予想される未収入分です。

前期末前受金 120億1,917万円(5,880万円減)
 

- 2009年度末に入学手続をする2010年度新入生の学費前受け分です。

前期末土地信託賃賃料前受金 8,103万円(前年度と同額)
 

- 2009年度末に入金される2010年4月分の土地信託賃賃料前受け分です。

(2) 支出の部(主なもの)

- 人件費支出 455億2,552万円(2億8,832万円減)
  - 教員人件費支出 318億9,463万円(3億547万円増)
  - 新設の専攻や高等学院中部および若手教員の増員等、教学充実のための教員の増員分を見込んでいます。
  - 職員人件費支出 124億9,075万円(5,904万円減)
  - 退職金支出 7億1,774万円(5億2,987万円減)

定年退職者25名および中途退職者に支払う退職金の見込額です。

退職附加年金支出 2億8,454万円(1,639万円減)

選択定年退職者のうち、退職附加年金支給者に対する2010年度支給見込額です。

教育研究経費支出 301億7,871万円(7億8,575万円減)

大学院・学部・高等学院・本庄高等学院・芸術学校・川口芸術学校・研究所・図書館・学生部(セミナーハウス・学生寮含む)等、教育研究に携わる部門の諸経費です。

光熱水費支出 19億7,602万円(1億4,655万円増)

電気料11億7,921万円、水道料4億5,521万円、燃料費2億8,479万円等です。

委託費支出 112億6,448万円(5億578万円減)

主なものは、建物管理・清掃費、警備業務委託費、人事業務委託費等です。

賃借料支出 18億6,749万円(1億1,131万円増)

主なものは、土地建物賃借料、機械器具賃借料等です。

奨学費支出 37億1,788万円(1億7,599万円増)

大隈記念奨学基金、小野梓記念奨学基金および篤志家の寄付により設定された奨学基金等から学生・生徒に給付される奨学金や学生交換協定奨学金です。

給付対象人員は、創立125周年記念奨学金1,585名、入学試験の成績上位者を対象とした大隈記念特別奨学金190名、大隈記念奨学金153名、小野梓記念奨学金904名のほか、小野梓記念外国人留学生奨学金103名、大学院博士後期課程若手研究者養成奨学金471名、大学院後期課程奨学金157名、私費外国人留学生授業料減免奨学金1,245名、校友会奨学金463名、入試前予約採用奨学金137名等を予定しています。

福利費支出 7億7,623万円(772万円減)

主なものは、学生指導費、学生衛生管理費、セミナーハウス管理費等です。

管理経費支出 34億8,028万円(1億2,231万円減)

主として法人運営にかかわる部門の経費です。

委託費支出 9億8,577万円(3,626万円減)

主なものは、建物管理・清掃費、人事業務委託費、連絡バス運行委託費等です。

公租公課支出 2億3,924万円(1,022万円減)

納付消費税、固定資産税・都市計画税等の支出です。

広告費支出 1億6,384万円(1,852万円減)

学生募集等にかかわる広告費の支出です。

土地信託経費支出 3億1,861万円(635万円増)

土地信託事業の施設にかかわる施設管理費、信託管理費、修繕費、公租公課等です。

借入金等利息支出 1億4,863万円(2,934万円減)

借入金利息支出 1億3,616万円(3,032万円減)

日本私立学校振興・共済事業団および市中銀行等からの施設整備のための借入金に対する支払利息です。

学校債利息支出 375万円(375万円増)

土地信託借入金利息支出 872万円(276万円減)

土地信託事業による施設建設のための市中銀行からの借入金に対する支払利息です。

借入金等返済支出 9億8,057万円(2億60万円増)

借入金返済支出 8億9,557万円(2億60万円増)

借入金の返済額であり、日本私立学校振興・共済事業団からの借入金の返済額7億2,437万円、市中銀行からの借入金の返済額1億7,000万円が主なものです。

施設関係支出 128億9,000万円(14億2,995万円増)

建物支出 116億6,600万円(7億445万円増)

主なものは、戸山キャンパス再整備工事、喜久井町キャンパスグリーン・コンピューティング・システム研究開発センター新築工事、各校舎耐震改修工事等です。

## グリーン・コンピューティング・システム研究開発センター新築工事完成予想図



構築物支出 11億4,000万円(7億2,550万円増)

主なものは、本庄校地開発計画工事、各所運動施設整備工事、構内外構施設等整備工事等です。

設備関係支出 26億7,264万円(27億245万円減)

教育研究用機器備品支出 20億3,513万円

(26億8,177万円減)

図書支出 6億2,429万円(2,008万円減)

資産運用支出 42億1,559万円(4億7,954万円増)

退職附加年金引当資産への繰入支出

3億6,467万円(1億3,817万円増)

選択定年退職者への退職附加年金の支給のために引当資産に繰り入れるものです。

施設整備資金等引当資産への繰入支出

20億円(前年度と同額)

将来の現キャンパス整備の支払いに充てるため、引当資産に繰り入れるものです。

第3号基本金引当資産支出 3,714万円(558万円減)

各種奨学基金、国際交流基金、研究助成基金、教職員厚生基金等の運用による受取利息および寄付金等から、各種奨学金、国際交流経費、研究助成経費等の支払額を差し引いた残額を引当資産に繰り入れるものです。

特定目的引当資産への繰入支出

14億4,823万円(4億8,035万円増)

早稲田カード奨学金、文学部奨学金、人間科学部奨学金、教職員給付奨学金などへの寄付金等のほか、貸与奨学金の回収予定額を引当資産に繰り入れるものです。

その他の支出 66億4,678万円(21億7,336万円減)

長期貸付金支払支出 9,658万円(213万円減)

教職員に対して貸付ける教職員厚生会貸付金です。

資金支出調整勘定 59億8,876万円(14億3,637万円減)

期末未払金 57億1,007万円(14億3,046万円減)

人件費、物件費等のうち、2010年度末において予想される未払分です。

### [消費収支予算書の概要]

消費収支予算書は、帰属収入(負債とならない収入)から、校舎の建設費や機械器具・備品・図書等の資本的支出に充当する額および奨学金等の諸基金に充当する額(基本金組入額)を控除して、残りを消費収入として消費支出との均衡の状態、すなわち経営状況を示すものです。

したがって、資金収支予算書の収入から学校法人の帰属収入とならない借入金等収入および資金の動きだけを示す前受金収入、その他の収入等は除かれます。一方、支出から借入金等返済支出、施設関係支出、設備関係支出等が除かれるとともに、消費支出として退職給与引当金繰入額や減価償却額等が計上されています。



(資金収支予算書で説明したものは省略します)

基本金組入額は、校地・校舎等の施設関係、機械器具・備品・図書等の設備関係、過去に施設建設のために借り入れた借入金の返済、および奨学基金等に支出するものであり、当年度は115億4,173万円となる見込みです。  
教育研究経費・管理経費について、資金収支予算書に計上されている金額より大きくなっているのは、減価償却額が教育研究経費で97億8,686万円、管理経費で5億3,922万円、土地信託経費で4億2,854万円含まれているためです。  
徴収不能引当金繰入額 5,997万円(307万円増)  
2010年度授業料等学費の未収見込額のうち次年度徴収不能額を推定したものです。

#### [収益事業会計予算の概要]

収益事業会計予算書は、駒沢ガーデンハウスの専有部分(25戸)の賃貸による収益と費用を表わしたものです。

##### (1) 営業損益

営業収益として、建物賃貸料収入1億5,902万円および施設設備利用料収入1,065万円の合計1億6,967万円を計上しています。営業費用として、建物管理委託費、光熱水費、減価償却費および公租公課等を計上し、合計で1億4,545万円となっています。その結果、営業利益として2,422万円が見込まれます。

##### (2) 営業外損益

営業外収益として、預かり敷金等を公社債等で運用した受取利息・配当金173万円を計上しています。

##### (3) 経常損益、当期損益

営業利益に上記の営業外収益を加えた結果、経常利益が2,595万円となり、学校会計繰入金支出2,500万円を控除した当期純利益は95万円となる見込みです。

#### [土地信託関係予算の概要]

土地信託事業にかかわる予算については各科目の説明で触れましたが、これをまとめると次のようになります。施設のテナントからの土地信託賃貸料・共益費収入が9億7,234万円で、これに対して施設管理費、信託管理費、損害保険料、公租公課等の土地信託経費が7億4,715万円、土地信託借入金利息が872万円となっています。

土地信託賃貸料・共益費収入から、減価償却額を除いた土地信託経費と土地信託借入金の元金支払額とを差し引いた残額の5億6,000万円は、大隈会館建設のために借り入れた借入金の償還財源になります。なお、土地信託事業に係る借入金残高は、計画通り着実に減少してきています。

以上

財務部では以下のホームページに予算決算をはじめ財務情報を開示しています。

<http://www.waseda.jp/zaimu/index-j.html>

# 資金収支予算書

2010(平成22)年 4月 1日から  
2011(平成23)年 3月31日まで

(単位 千円)

収入の部	2010(平成22)年度 予算額	2009(平成21)年度 予算額	増減( )
<b>収入の部</b>			
<b>学生生徒等納付金収入</b>	<b>63,348,464</b>	<b>63,742,455</b>	<b>393,991</b>
授業料収入	49,675,710	48,747,774	927,936
入学金収入	3,212,921	4,453,110	1,240,189
実験実習料収入	1,925,424	1,963,619	38,195
施設設備資金収入	8,515,177	8,557,192	42,015
学生読書室図書費収入	19,232	20,760	1,528
<b>手数料収入</b>	<b>4,580,595</b>	<b>4,748,963</b>	<b>168,368</b>
入学検定料収入	4,502,595	4,676,463	173,868
試験料収入	28,000	22,500	5,500
証明手数料収入	50,000	50,000	0
<b>寄付金収入</b>	<b>1,961,231</b>	<b>2,100,320</b>	<b>139,089</b>
特別寄付金収入	1,961,231	2,100,320	139,089
<b>補助金収入</b>	<b>11,733,297</b>	<b>9,985,405</b>	<b>1,747,892</b>
国庫補助金収入	11,174,063	9,423,093	1,750,970
地方公共団体補助金収入	554,634	554,812	178
学術研究振興資金収入	4,600	7,500	2,900
<b>資産運用収入</b>	<b>2,206,003</b>	<b>2,432,808</b>	<b>226,805</b>
第3号基本金運用収入	703,276	699,565	3,711
受取利息・配当金収入	976,529	1,105,068	128,539
施設設備利用料収入	526,198	628,175	101,977
<b>事業収入</b>	<b>5,208,797</b>	<b>6,413,707</b>	<b>1,204,910</b>
補助活動収入	145,703	150,293	4,590
附属事業収入	1,061,081	1,234,532	173,451
受託事業収入	3,002,136	4,016,403	1,014,267
収益事業収入	25,000	40,000	15,000
土地信託賃貸料収入	972,349	972,349	0
その他の事業収入	2,528	130	2,398
<b>雑収入</b>	<b>1,536,798</b>	<b>1,952,816</b>	<b>416,018</b>
入試要項売上代収入	62,000	51,774	10,226
退職金財団等交付金収入	578,767	1,052,294	473,527
その他の雑収入	896,031	848,748	47,283

(単位 千円)

収入の部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>借入金等収入</b>	<b>0</b>	<b>1,500,000</b>	<b>1,500,000</b>
学校債収入	0	1,500,000	1,500,000
<b>前受金収入</b>	<b>12,301,605</b>	<b>12,415,629</b>	<b>114,024</b>
授業料前受金収入	7,625,874	6,592,598	1,033,276
入学金前受金収入	3,173,600	4,400,560	1,226,960
実験実習料前受金収入	253,005	255,791	2,786
施設設備資金前受金収入	1,165,725	1,083,136	82,589
学生読書室図書費前受金収入	2,371	2,514	143
土地信託賃貸料前受金収入	81,030	81,030	0
<b>その他の収入</b>	<b>9,510,699</b>	<b>9,868,773</b>	<b>358,074</b>
退職附加年金引当資産からの繰入収入	284,546	300,942	16,396
退職給与引当資産からの繰入収入	717,743	1,247,617	529,874
校友会奨学資金引当資産からの繰入収入	191,402	150,767	40,635
施設整備資金等引当資産からの繰入収入	3,540,000	5,494,000	1,954,000
特定目的引当資産からの繰入収入	685,794	574,267	111,527
前期末未収入金収入	2,371,304	1,513,535	857,769
長期貸付金回収収入	177,122	268,671	91,549
奨学貸付金回収収入	42,788	68,974	26,186
敷金及び保証金等回収収入	1,500,000	250,000	1,250,000
<b>資金収入調整勘定</b>	<b>14,825,112</b>	<b>13,508,655</b>	<b>1,316,457</b>
期末未収入金	2,724,906	1,349,647	1,375,259
前期末前受金	12,019,176	12,077,978	58,802
前期末土地信託賃貸料前受金	81,030	81,030	0
<b>当年度収入合計</b>	<b>97,562,377</b>	<b>101,652,221</b>	<b>4,089,844</b>
<b>前年度繰越支払資金(見込)</b>	<b>26,704,183</b>	<b>22,847,469</b>	<b>3,856,714</b>
<b>収入の部合計</b>	<b>124,266,560</b>	<b>124,499,690</b>	<b>233,130</b>

(単位 千円)

支出の部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>人件費支出</b>	<b>45,525,526</b>	<b>45,813,853</b>	<b>288,327</b>
教員人件費支出	31,894,630	31,589,153	305,477
職員人件費支出	12,490,751	12,549,798	59,047
役員報酬支出	137,856	126,343	11,513
退職金支出	717,743	1,247,617	529,874
退職附加年金支出	284,546	300,942	16,396
<b>教育研究経費支出</b>	<b>30,178,713</b>	<b>30,964,468</b>	<b>785,755</b>
用品費支出	784,209	1,021,085	236,876
消耗品費支出	1,835,650	1,917,749	82,099
図書資料費支出	1,290,357	1,306,687	16,330
光熱水費支出	1,976,028	1,829,477	146,551
通信・運搬費支出	440,947	409,823	31,124
印刷製本費支出	880,769	913,368	32,599
旅費交通費支出	1,417,684	1,547,196	129,512
修繕費支出	2,277,854	2,368,714	90,860
委託費支出	11,264,486	11,770,270	505,784
損害保険料支出	51,773	49,779	1,994
賃借料支出	1,867,490	1,756,172	111,318
広告費支出	31,560	32,240	680
奨学費支出	3,717,887	3,541,893	175,994
福利費支出	776,232	783,952	7,720
手数料・報酬支出	476,501	565,833	89,332
会合費支出	210,564	224,196	13,632
補助費支出	334,511	337,468	2,957
諸会費支出	22,292	24,004	1,712
雑費支出	521,919	564,562	42,643
<b>管理経費支出</b>	<b>3,480,284</b>	<b>3,602,598</b>	<b>122,314</b>
用品費支出	4,482	5,135	653
消耗品費支出	74,826	95,619	20,793
図書資料費支出	8,582	18,728	10,146
光熱水費支出	82,167	87,258	5,091
通信・運搬費支出	130,577	137,349	6,772
印刷製本費支出	394,598	360,211	34,387
旅費交通費支出	111,257	99,516	11,741
修繕費支出	103,629	113,529	9,900
委託費支出	985,776	1,022,040	36,264
損害保険料支出	2,104	2,220	116
賃借料支出	145,910	142,147	3,763
公租公課支出	239,248	249,472	10,224
広告費支出	163,849	182,369	18,520
福利費支出	211,472	211,302	170
手数料・報酬支出	227,974	237,384	9,410
会合費支出	71,345	45,462	25,883
補助費支出	4,182	4,664	482
諸会費支出	26,952	27,336	384
土地信託経費支出	318,615	312,257	6,358
施設負担金支出	10	10	0
雑費支出	172,729	248,590	75,861

(単位 千円)

支 出 の 部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>借入金等利息支出</b>	<b>148,639</b>	<b>177,980</b>	<b>29,341</b>
借入金利息支出	136,160	166,487	30,327
学校債利息支出	3,750	0	3,750
土地信託借入金利息支出	8,729	11,493	2,764
<b>借入金等返済支出</b>	<b>980,570</b>	<b>779,970</b>	<b>200,600</b>
借入金返済支出	895,570	694,970	200,600
土地信託借入金返済支出	85,000	85,000	0
<b>施設関係支出</b>	<b>12,890,000</b>	<b>11,460,050</b>	<b>1,429,950</b>
土地支出	120,000	120,000	0
建物支出	11,666,000	10,961,550	704,450
構築物支出	1,104,000	378,500	725,500
<b>設備関係支出</b>	<b>2,672,649</b>	<b>5,375,102</b>	<b>2,702,453</b>
教育研究用機器備品支出	2,035,139	4,716,911	2,681,772
その他の機器備品支出	13,214	13,810	596
図書支出	624,296	644,381	20,085
<b>資産運用支出</b>	<b>4,215,591</b>	<b>3,736,044</b>	<b>479,547</b>
退職附加年金引当資産への繰入支出	364,671	226,498	138,173
退職給与引当資産への繰入支出	73,000	203,000	130,000
減価償却引当資産への繰入支出	28,501	27,453	1,048
校友会奨学資金引当資産への繰入支出	189,000	132,160	56,840
施設整備資金等引当資産への繰入支出	2,000,000	2,000,000	0
第3号基本金引当資産支出	37,140	42,727	5,587
特定目的引当資産への繰入支出	1,448,237	967,882	480,355
土地信託その他の資産支出	75,042	136,324	61,282
<b>その他の支出</b>	<b>6,646,789</b>	<b>8,820,158</b>	<b>2,173,369</b>
長期貸付金支払支出	96,584	98,722	2,138
前期末未払金支払支出	6,157,556	8,287,856	2,130,300
前払金支払支出	376,392	433,580	57,188
土地信託前払金支払支出	16,257	0	16,257
<b>予 備 費</b>	<b>300,000</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>
<b>資金支出調整勘定</b>	<b>5,988,769</b>	<b>7,425,144</b>	<b>1,436,375</b>
期末未払金	5,710,073	7,140,535	1,430,462
前期末前払金	270,303	280,000	9,697
前期末土地信託前払金	8,393	4,609	3,784
<b>当年度支出合計</b>	<b>101,049,992</b>	<b>103,605,079</b>	<b>2,555,087</b>
<b>次年度繰越支払資金(見込)</b>	<b>23,216,568</b>	<b>20,894,611</b>	<b>2,321,957</b>
<b>支出の部合計</b>	<b>124,266,560</b>	<b>124,499,690</b>	<b>233,130</b>

# 消費収支予算書

2010(平成22)年 4月 1日から  
2011(平成23)年 3月31日まで

(単位 千円)

消費収入の部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>学生生徒等納付金</b>	<b>63,348,464</b>	<b>63,742,455</b>	<b>393,991</b>
授業料	49,675,710	48,747,774	927,936
入学金	3,212,921	4,453,110	1,240,189
実験実習料	1,925,424	1,963,619	38,195
施設設備資金	8,515,177	8,557,192	42,015
学生読書室図書費収入	19,232	20,760	1,528
<b>手 数 料</b>	<b>4,580,595</b>	<b>4,748,963</b>	<b>168,368</b>
入学検定料	4,502,595	4,676,463	173,868
試験料	28,000	22,500	5,500
証明手数料	50,000	50,000	0
<b>寄 付 金</b>	<b>1,961,231</b>	<b>2,100,320</b>	<b>139,089</b>
特別寄付金	1,961,231	2,100,320	139,089
<b>補 助 金</b>	<b>11,733,297</b>	<b>9,985,405</b>	<b>1,747,892</b>
国庫補助金	11,174,063	9,423,093	1,750,970
地方公共団体補助金	554,634	554,812	178
学術研究振興資金	4,600	7,500	2,900
<b>資産運用収入</b>	<b>2,206,003</b>	<b>2,432,808</b>	<b>226,805</b>
第3号基本金運用収入	703,276	699,565	3,711
受取利息・配当金	976,529	1,105,068	128,539
施設設備利用料	526,198	628,175	101,977
<b>事 業 収 入</b>	<b>5,208,797</b>	<b>6,413,707</b>	<b>1,204,910</b>
補助活動収入	145,703	150,293	4,590
附属事業収入	1,061,081	1,234,532	173,451
受託事業収入	3,002,136	4,016,403	1,014,267
収益事業収入	25,000	40,000	15,000
土地信託賃貸料収入	972,349	972,349	0
その他の事業収入	2,528	130	2,398
<b>雑 収 入</b>	<b>1,536,798</b>	<b>1,952,816</b>	<b>416,018</b>
入試要項売上代収入	62,000	51,774	10,226
退職金財団等交付金収入	578,767	1,052,294	473,527
その他の雑収入	896,031	848,748	47,283
<b>帰属収入合計</b>	<b>90,575,185</b>	<b>91,376,474</b>	<b>801,289</b>
<b>基本金組入額合計</b>	<b>11,541,731</b>	<b>8,596,078</b>	<b>2,945,653</b>
<b>消費収入の部合計</b>	<b>79,033,454</b>	<b>82,780,396</b>	<b>3,746,942</b>

(単位 千円)

消費支出の部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>人 件 費</b>	<b>44,809,783</b>	<b>44,568,236</b>	<b>241,547</b>
教員人件費	31,894,630	31,589,153	305,477
職員人件費	12,490,751	12,549,798	59,047
役員報酬	137,856	126,343	11,513
退職給与引当金繰入額	2,000	2,000	0
退職附加年金	284,546	300,942	16,396
<b>教育研究経費</b>	<b>39,965,575</b>	<b>39,775,092</b>	<b>190,483</b>
用品費	784,209	1,021,085	236,876
消耗品費	1,835,650	1,917,749	82,099
図書資料費	1,290,357	1,306,687	16,330
光熱水費	1,976,028	1,829,477	146,551
通信・運搬費	440,947	409,823	31,124
印刷製本費	880,769	913,368	32,599
旅費交通費	1,417,684	1,547,196	129,512
修繕費	2,277,854	2,368,714	90,860
委託費	11,264,486	11,770,270	505,784
損害保険料	51,773	49,779	1,994
賃借料	1,867,490	1,756,172	111,318
広告費	31,560	32,240	680
奨学費	3,717,887	3,541,893	175,994
福利費	776,232	783,952	7,720
手数料・報酬	476,501	565,833	89,332
会合費	210,564	224,196	13,632
補助費	334,511	337,468	2,957
諸会費	22,292	24,004	1,712
減価償却額	9,786,862	8,810,624	976,238
雑費	521,919	564,562	42,643
<b>管理経費</b>	<b>4,448,056</b>	<b>4,556,245</b>	<b>108,189</b>
用品費	4,482	5,135	653
消耗品費	74,826	95,619	20,793
図書資料費	8,582	18,728	10,146
光熱水費	82,167	87,258	5,091
通信・運搬費	130,577	137,349	6,772
印刷製本費	394,598	360,211	34,387
旅費交通費	111,257	99,516	11,741
修繕費	103,629	113,529	9,900
委託費	985,776	1,022,040	36,264
損害保険料	2,104	2,220	116
賃借料	145,910	142,147	3,763
公租公課	239,248	249,472	10,224
広告費	163,849	182,369	18,520
福利費	211,472	211,302	170
手数料・報酬	227,974	237,384	9,410
会合費	71,345	45,462	25,883
補助費	4,182	4,664	482
諸会費	26,952	27,336	384
減価償却額	539,228	525,103	14,125
土地信託経費	747,159	740,801	6,358
施設負担金	10	10	0
雑費	172,729	248,590	75,861

(単位 千円)

消費支出の部			
科 目	2010(平成22)年度 予 算 額	2009(平成21)年度 予 算 額	増 減( )
<b>借入金等利息</b>	<b>148,639</b>	<b>177,980</b>	<b>29,341</b>
借入金利息	136,160	166,487	30,327
学校債利息	3,750	0	3,750
土地信託借入金利息	8,729	11,493	2,764
<b>資産処分差額</b>	<b>165,815</b>	<b>183,912</b>	<b>18,097</b>
動産・不動産処分差額	165,815	183,912	18,097
<b>徴収不能引当金繰入額</b>	<b>59,970</b>	<b>56,900</b>	<b>3,070</b>
<b>予 備 費</b>	<b>300,000</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>
<b>消費支出の部合計</b>	<b>89,897,838</b>	<b>89,618,365</b>	<b>279,473</b>
<b>当年度消費支出超過額</b>	<b>10,864,384</b>	<b>6,837,969</b>	
<b>前年度繰越消費支出超過額(見込)</b>	<b>84,790,005</b>	<b>76,929,267</b>	
<b>翌年度繰越消費支出超過額</b>	<b>95,654,389</b>	<b>83,767,236</b>	



# 収 益 事 業 会 計 予 算 書

2010(平成22)年 4月 1日から  
2011(平成23)年 3月31日まで

(単位 千円)

科 目	2010(平成22)年度 予算額	
<b>. 営業損益</b>		
(1) 営業収益		
建物賃貸料収入	159,024	
施設設備利用料収入	10,650	169,674
(2) 営業費用		
建物管理委託費	60,532	
光熱水費	13,094	
通信費	184	
修繕費	17,847	
賃借料	14,051	
減価償却費	21,096	
損害保険料	3,104	
公租公課	10,503	
雑費	5,042	145,453
<b>営業利益</b>		24,221
<b>. 営業外損益</b>		
(1) 営業外収益		
受取利息・配当金	1,729	1,729
<b>経常利益</b>		25,950
学校会計繰入前利益		25,950
<b>学校会計繰入金支出</b>		25,000
税引前当期純利益		950
<b>法人税、住民税及び事業税</b>		0
<b>当期純利益</b>		950

## 土地信託関係予算の概要(学校会計からの抜粋)

### 2010年度土地信託関係予算

消費収支予算書から土地信託事業にかかる予算を抜粋 (単位 千円)

科 目	金 額
消費収入の部	
事業収入	972,349
土地信託賃貸料	859,702
土地信託共益費	112,647
帰属収入合計	972,349
消費支出の部	
管理経費	747,159
土地信託経費	747,159
施設管理費	112,647
公租公課	154,262
減価償却額	428,544
その他	51,706
借入金等利息	8,729
土地信託借入金利息	8,729
消費支出合計	755,888
消費収支差額	216,461

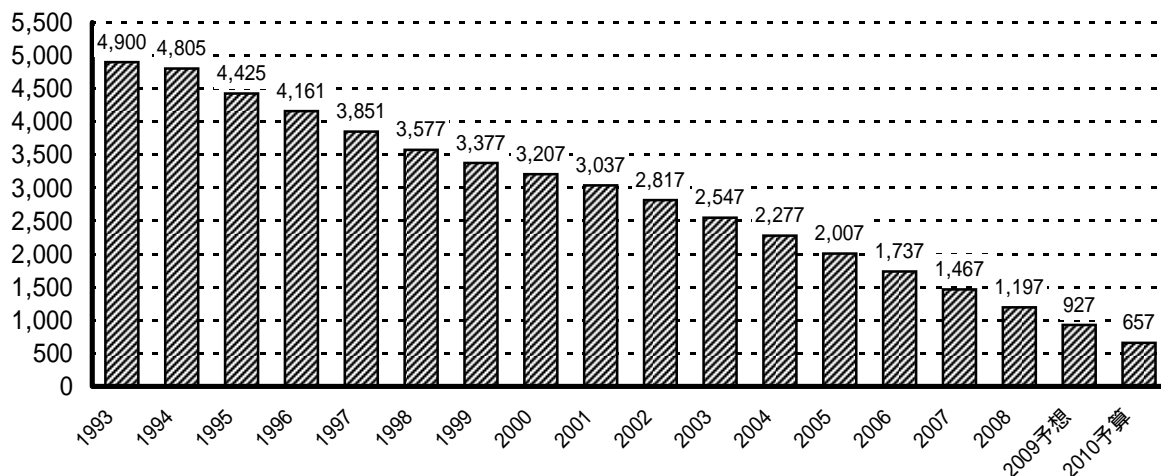
### 大隈会館借入金償還計画

(単位 千円)

科 目	金 額
大隈会館借入金償還財源	560,005
(内訳)消費収支差額	216,461
(内訳)減価償却額	428,544
(内訳)土地信託借入金返済支出	85,000
償還額(2010年度)	168,182
借入金等利息支出	8,182
借入金等返済支出	160,000
償還額(2011年4月)	112,140
借入金等利息支出	2,140
借入金等返済支出	110,000

(百万円)

### 大隈会館借入金残高の推移



(年度末)

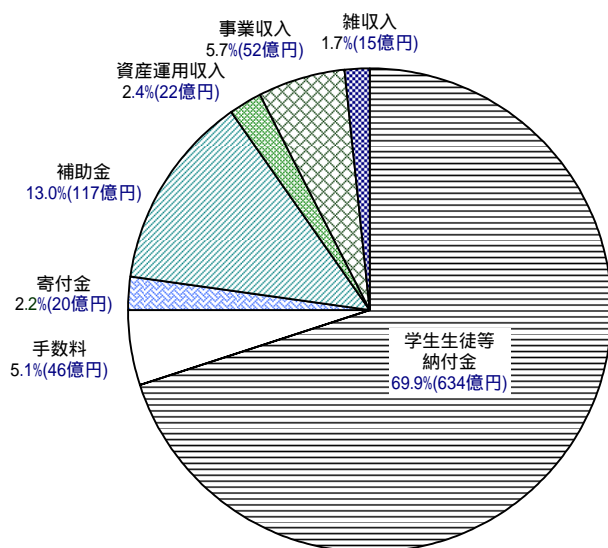
# 2010年度 予算関連説明資料

## 《 目 次 》

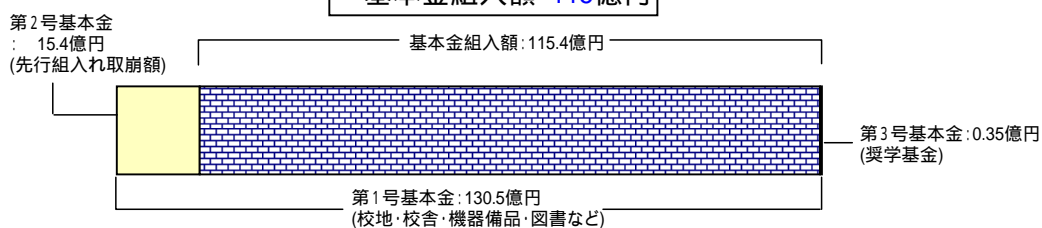
- 2010年度 消費収支の構成比率
- 1999～2010年度 帰属収入・消費支出・基本金組入額の推移
- 2005～2010年度 学生生徒等納付金の推移
- 2005～2010年度 入学検定料・学部入学志願者数の推移
- 2005～2010年度 補助金の推移
- 2005～2010年度 教職員人件費と教職員数の推移
- 2005～2010年度 委託費の推移
- 2005～2010年度 奨学費の推移
- 2005～2010年度 借入金等残高・借入金等利息の推移

## 2010年度予算 消費収支の構成比率

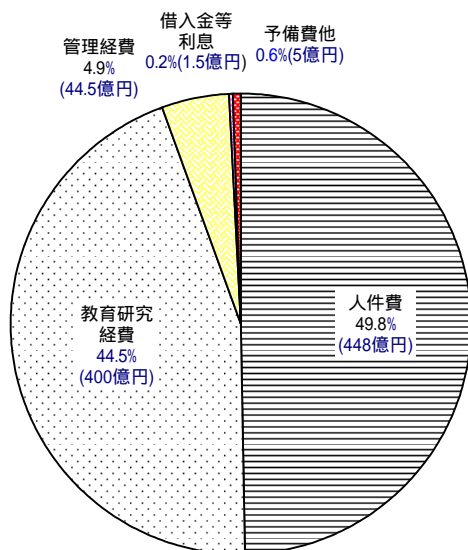
帰属収入 906億円



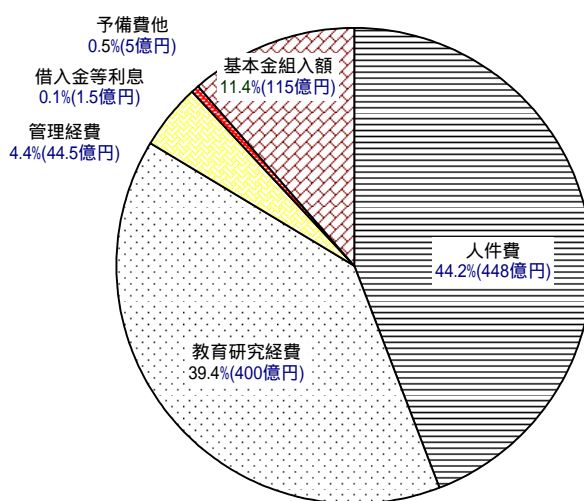
基本金組入額 115億円



消費支出 899億円



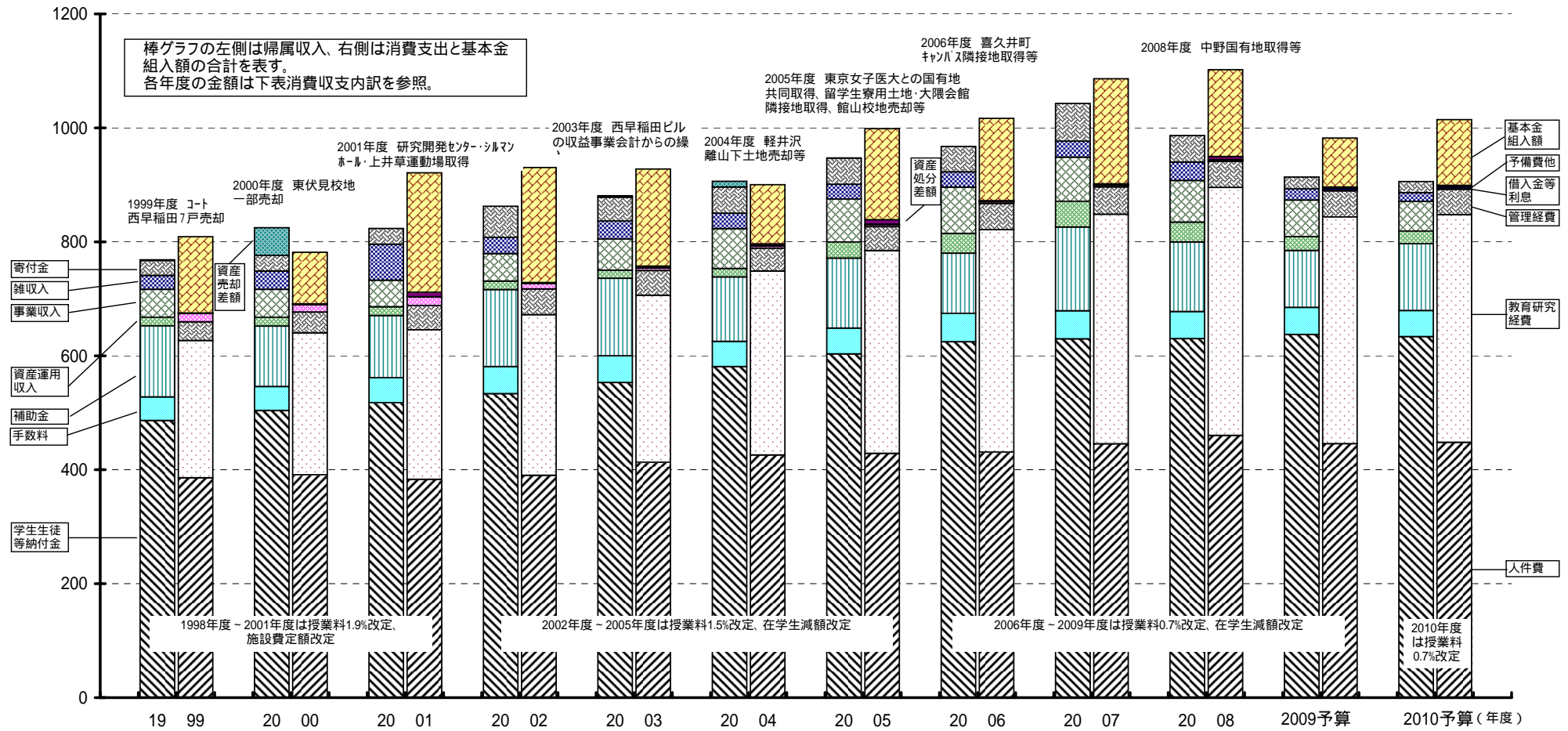
基本金組入額 + 消費支出 1,014億円



消費収支差額 ( - ) 108億円

(億円)

## 帰属収入・消費支出・基本金組入額の推移

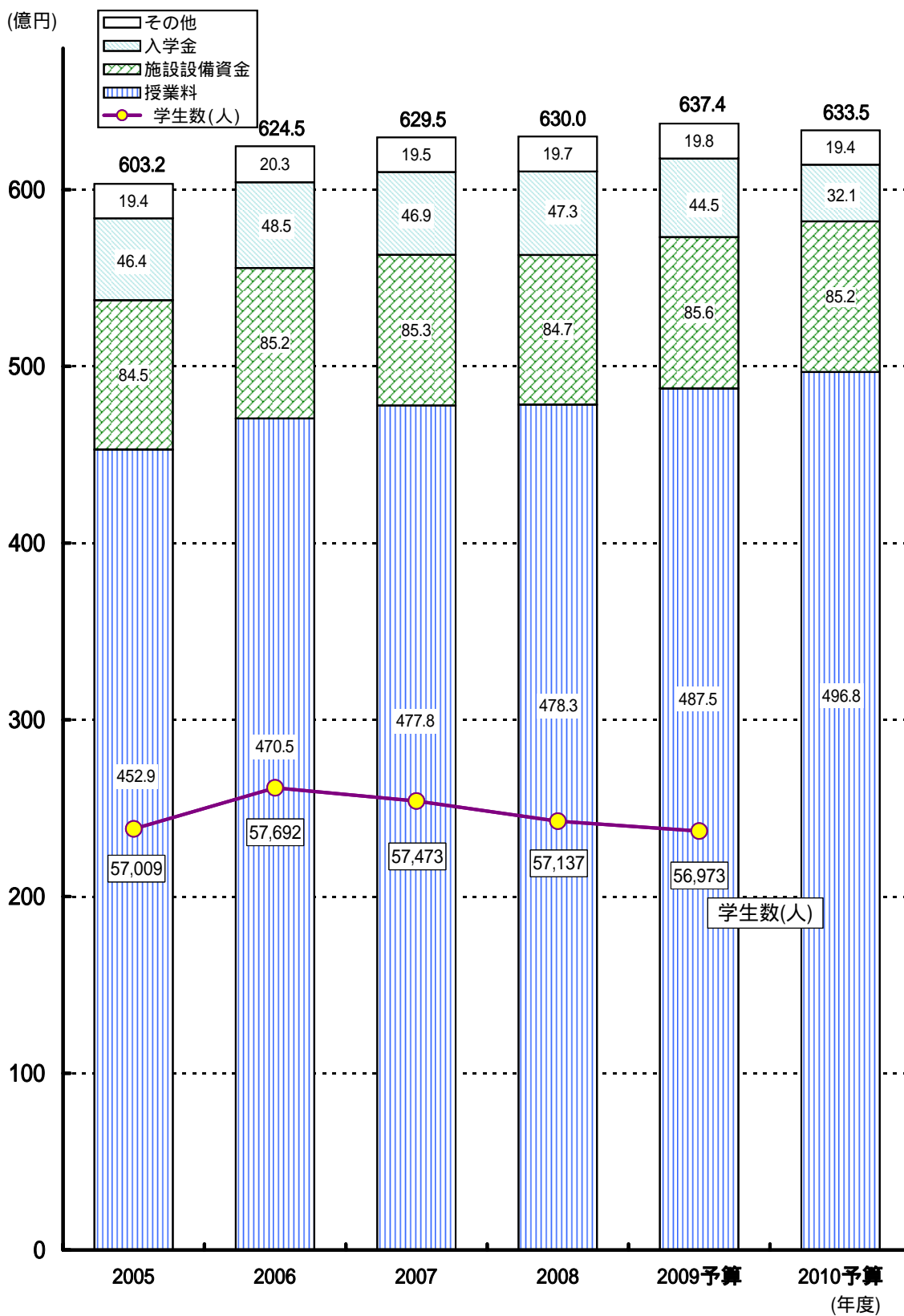


(単位:億円)

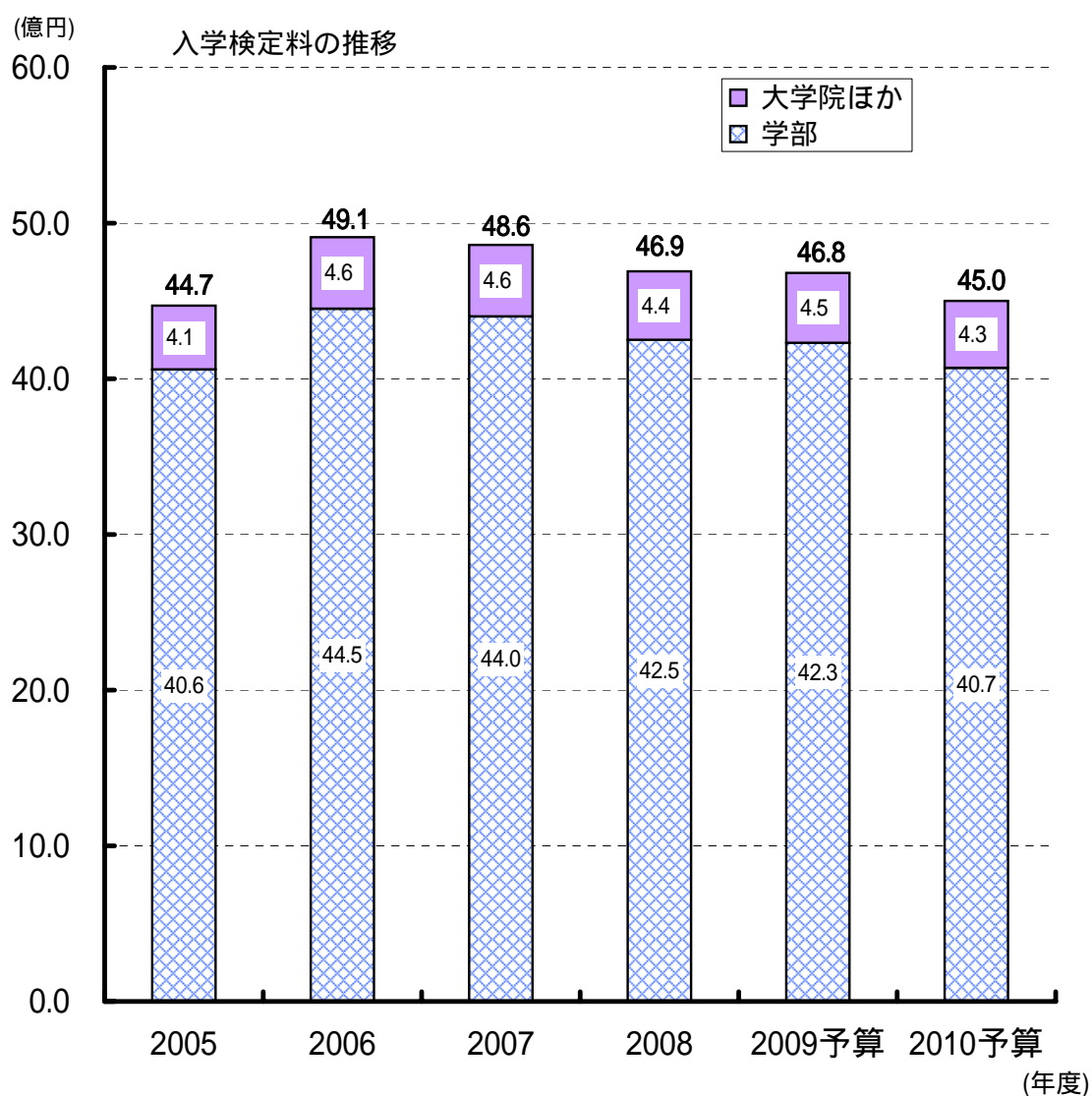
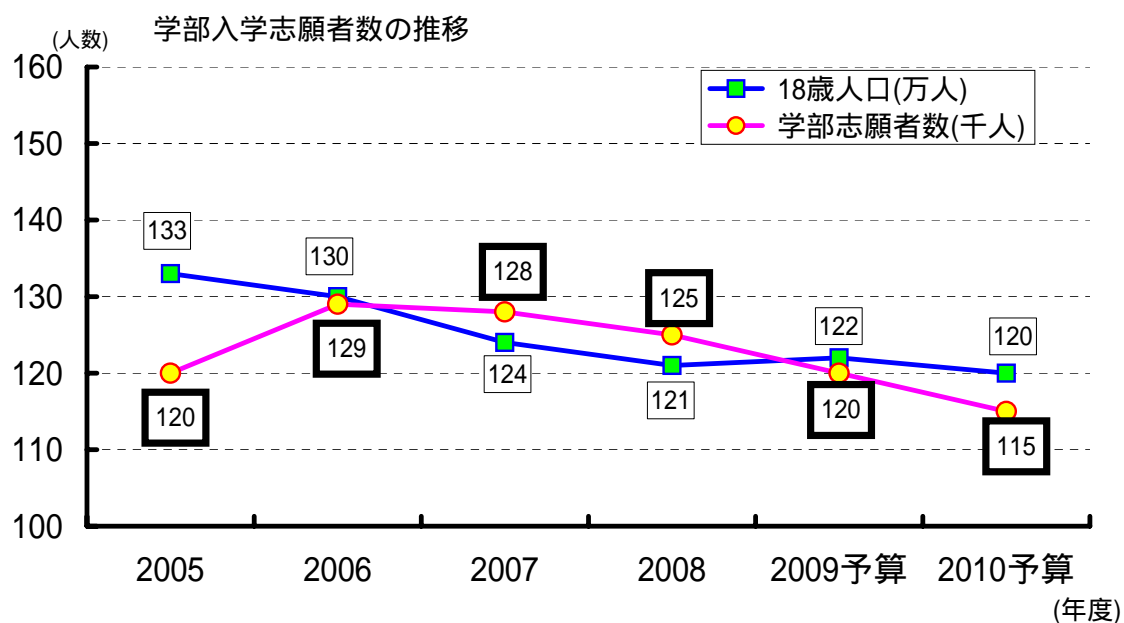
消費収支 内訳	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度予算	2010年度予算
学生生徒等納付金	486.3	385.8	504.0	391.0	517.6	383.2	533.4	390.1	553.0	413.0	581.0	425.8
手数料	41.5	240.9	41.9	249.2	43.7	262.3	47.6	282.0	46.8	293.1	44.2	322.8
寄付金	26.1	32.9	27.3	36.4	27.7	42.6	54.9	45.1	41.8	43.5	46.0	40.3
補助金	124.4	14.4	106.2	13.2	109.2	14.9	135.1	9.5	136.0	4.2	113.0	3.8
資産運用収入	15.1	0.4	15.3	0.8	15.4	7.9	15.0	1.3	14.4	2.9	14.9	2.9
資産売却差額	1.4	0.5	49.1	0.6	0.0	0.6	0.0	0.5	2.7	0.6	10.1	0.5
事業収入	49.1	674.9	49.2	691.2	46.7	711.5	48.2	728.5	54.6	757.3	69.9	796.1
雑収入	24.5	134.0	32.0	90.5	63.2	209.7	28.3	201.9	31.7	170.4	27.1	104.1
帰属収入	768.4	808.9	825.0	781.7	823.5	921.2	862.5	930.4	881.0	927.7	906.2	900.2
消費支出												
教育研究経費												
人件費												
管理経費												
借入金等利息												
予備費他												
基本金組入額												
消費支出合計	40.5	43.3	97.7	67.9	46.7	6.0	51.6	49.2	43.4	115.4	68.4	108.6
基本金組入額	359.7	316.4	414.0	481.9	528.7	522.7	574.3	623.5	666.8	795.4	837.7	956.5
帰属収支差額(帰属収入 - 消費支出)	93.5	133.8	112.0	134.0	123.7	110.1	108.4	95.3	141.3	37.0	17.6	6.8
次年度繰越支払資金	187.8	287.0	189.3	168.9	268.6	282.1	285.8	252.6	267.6	144.0	208.9	232.2

# 学生生徒等納付金の推移

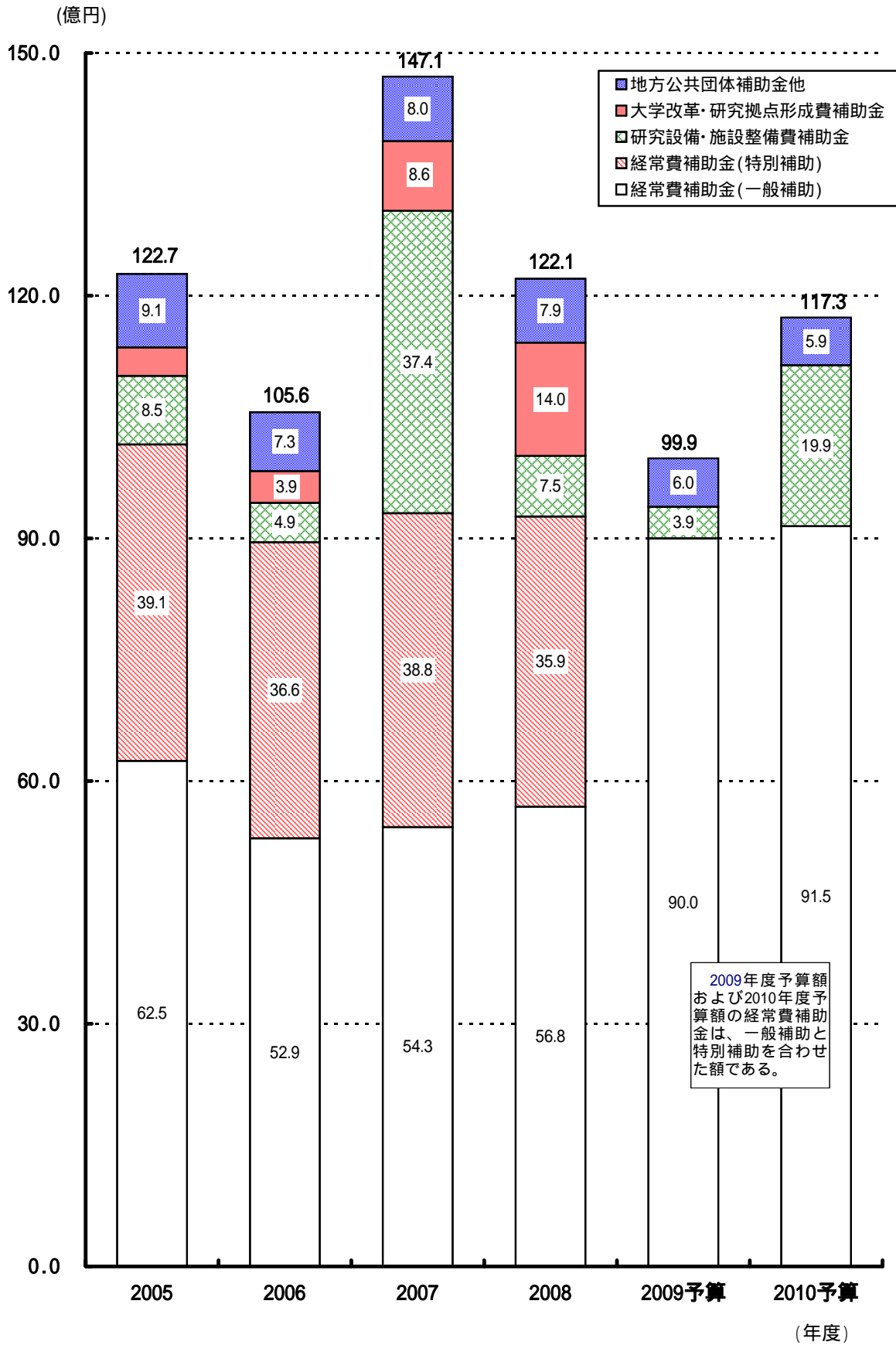
(人数は各年度とも5月1日現在)



## 入学検定料・学部入学志願者数の推移



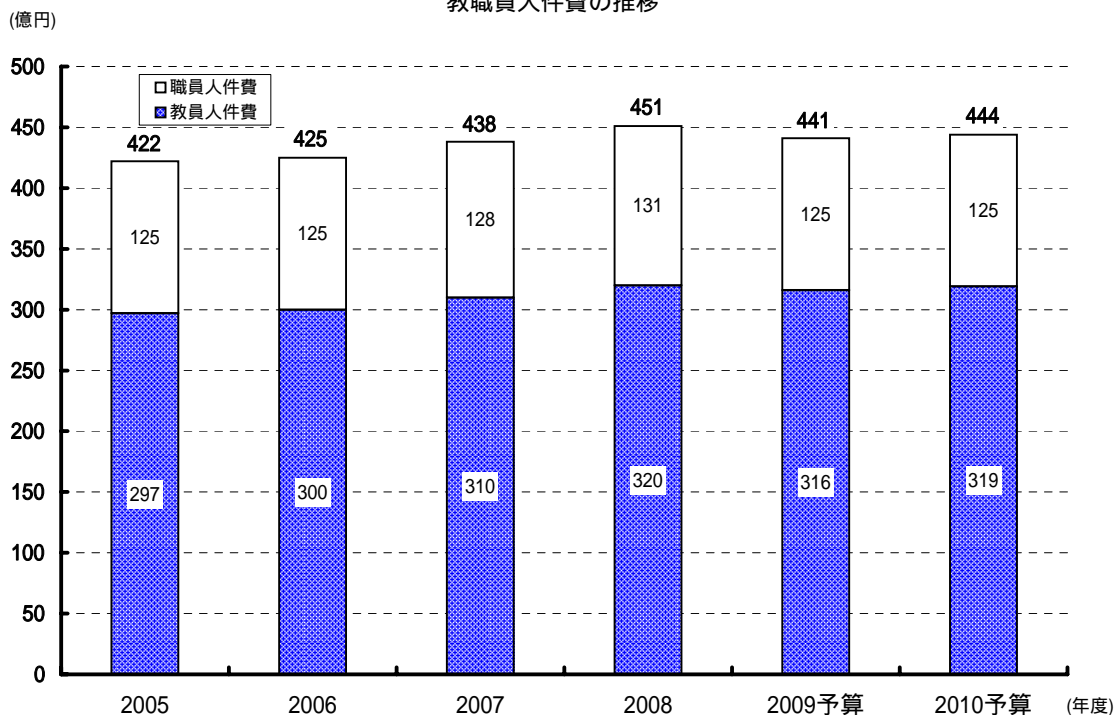
# 補助金の推移



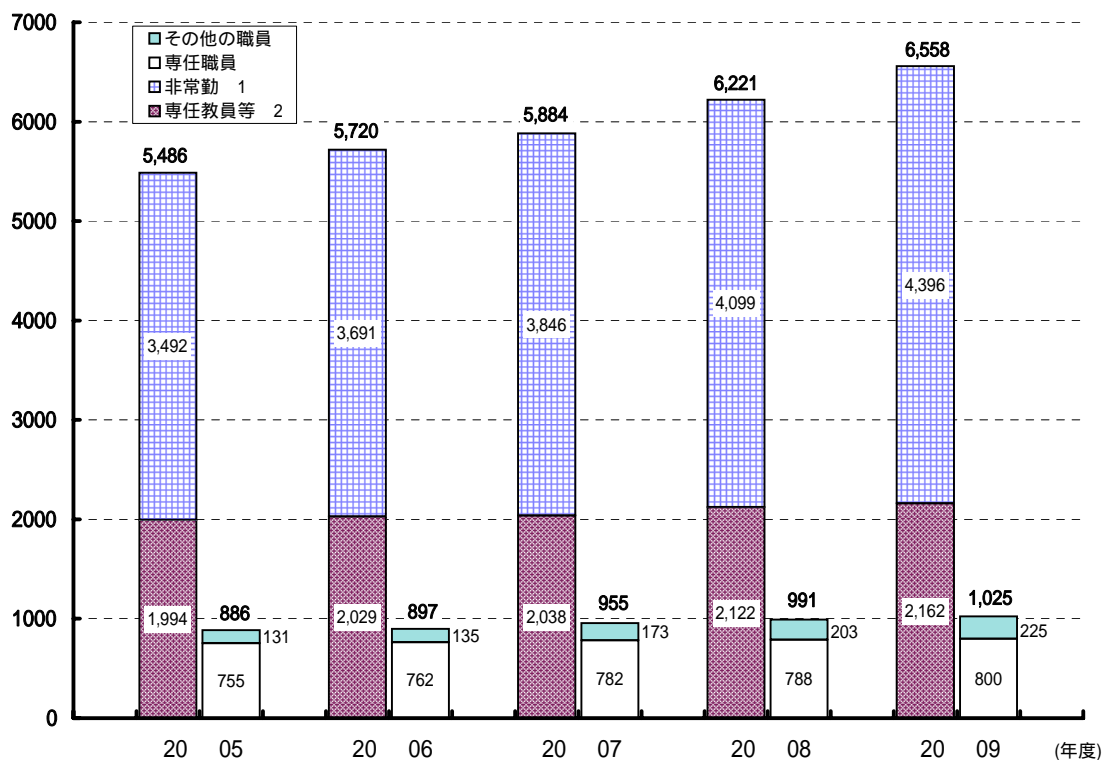


# 教職員人件費と教職員数の推移

## 教職員人件費の推移



## 教職員数の推移



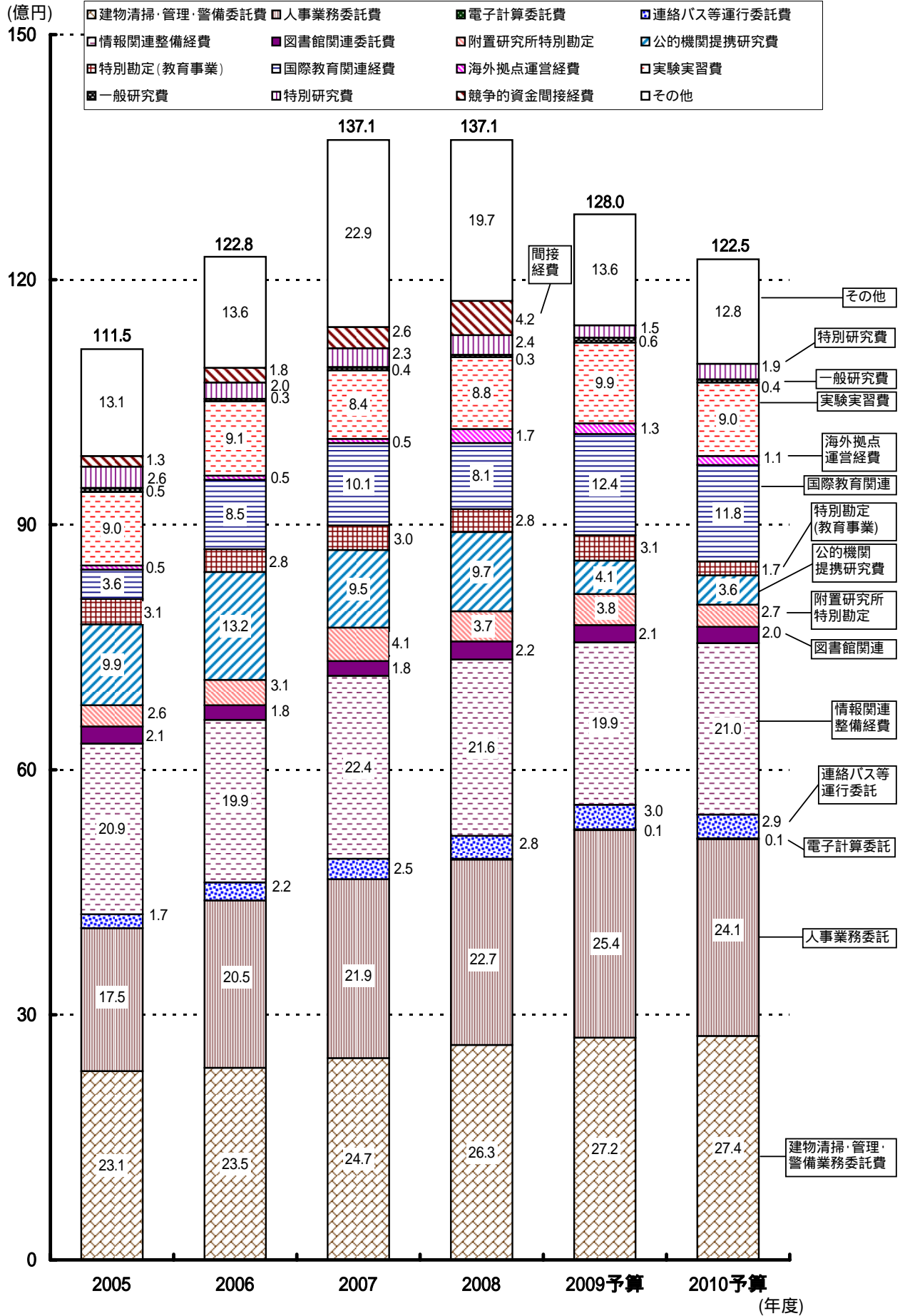
- 1: 非常勤講師、非常勤扱い(客員教授(非常勤扱い)、客員准教授(非常勤扱い)、客員講師(非常勤扱い)、インストラクター(非常勤))の計  
 2: 専任教授、特任教授、准教授、講師(専任)、助教、教諭、専任扱い(客員教授(専任扱い)、客員准教授(専任扱い)、客員講師(専任扱い)、客員講師(インストラクター)、インストラクター(任期付)、客員研究助手)、助手の計

\*2009年4月1日より資格名称変更

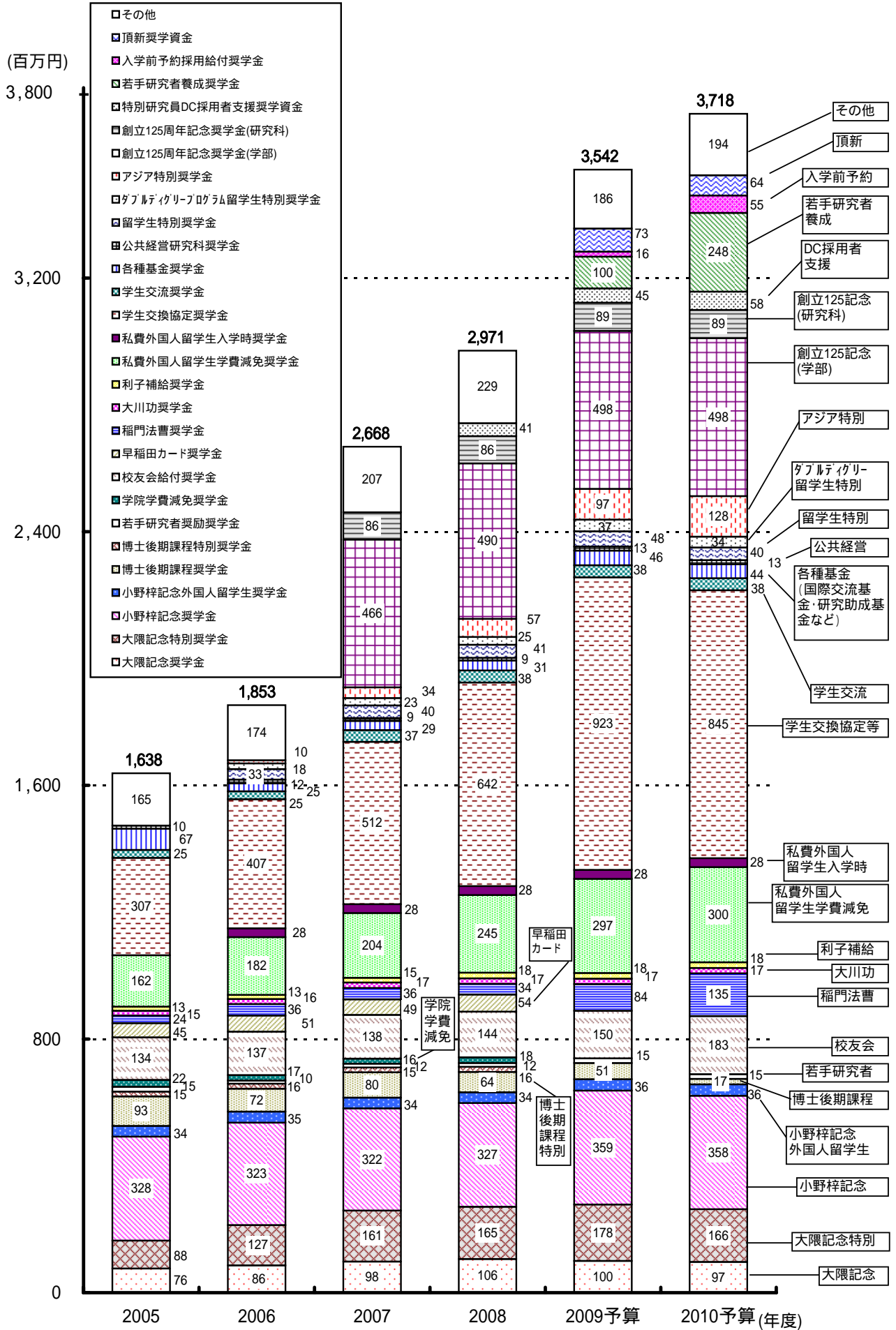
客員教授(専任扱い) 教授(任期付)又は上級研究員  
 客員准教授(専任扱い) 准教授(任期付)又は主任研究員  
 客員講師(専任扱い) 講師(任期付)又は次席研究員  
 客員研究助手 研究助手

客員教授(非常勤扱い) 客員教授又は客員上級研究員  
 客員准教授(非常勤扱い) 客員准教授又は客員主任研究員  
 客員講師(非常勤扱い) 客員講師又は客員次席研究員

# 委託費の推移



# 奨学費の推移



借入金等残高・借入金等利息の推移（土地信託借入金を除く）

